おおつ環境フォーラム

第23号

発行日：平成 28 年 4 月 1 日
発　行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
（大津市地球温暖化防止活動推進センター）
住　所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目 1 番 1 号　明日都浜大津 4 階
電　話：077（526）7545　/　FAX：077（526）7581
フォーラム HP：http://eco-otsu.net
E メール（事務所）：forum@eco-otsu.net

<事務局長から>　平成 27 年度の事業は会員の皆様のご協力により計画に沿って遂行することができました。顧みて充実した一年であったと思います。特定非営利活動法人になって 3 年が経過し、少しずつながら自立に向かって歩んでいるという実感があります。平成 28 年度は新たに大津市から大津市地球温暖化防止活動推進センターの指定を受けることができ、さらに充実した活動を展開できるものと期待しています。会員の皆様の更なるご支援、ご協力をお願いいたします。

会員数 170 名（平成 28 年 3 月末現在）

■トピックス

○「大津市地球温暖化防止活動推進センター」の指定をうけました …事務局

平成 28 年 4 月 1 日から 3 年間、大津市から大津市地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）の指定をいただきました。これまでのおおつ環境フォーラムの活動実績が評価されたものと思います。センターとしての新たな責務も生じます。今後の活動に更なる使命感を持って取り組まなければなりません。

センターの指定に伴い、4 月 1 日から次のとおり変更がありますのでお知らせいたします。

電話：077-526-7545　　FAX：077-526-7581　　E-mail：forum@eco-otsu.net　（すべて変更）
フォーラムのホームページ：http://eco-otsu.net　（従来と同じ）
センターのホームページ：http://otsu.ondanka.net　（新規開設）

なお、事務所住所は変更ありませんが、場所の名称が「こどもエコ・ラボ」から「大津市地球温暖化防止活動推進センター（事務所）」になります。

○平成 27 年度総会（第 2 回）を開催しました …事務局

3 月 12 日（土）14 時から明日都浜大津 5 階ふれあいプラザ大会議室において、おおつ環境フォーラムの平成 27 年度（第 2 回）総会を、委任状を含め 85 名の出席を得て開催しました。

3 名の新理事と竺新理事長の就任挨拶

大津市地球温暖化防止活動推進センターの指定を前提とした、平成 28 年度経営基本方針・経営中期方針（案）、平成 28 年度事業計画（案）、平成 28 年度活動予算（案）について、いずれも審議の結果、賛成多数にて原案のとおり可決承認されました。役員の改選（案）、理事長の選任（案）、副理事長・委員会・事務局・委託事業実行チームリーダー等の人選（案）についても、原案のとおり可決承認されました。

総会終了後、ICT チームからフォーラムホームページの活用について説明がありました。

○「気候変動影響への適応取組促進セミナー」に参加しました …エネルギープロジェクト

3 月 15 日（火）に大阪市エル・おおさかにて開催された「近畿地域における気候変動影響への適応取組促進セミナー」に、大津市の代表としてエネルギープロジェクトの林幹朗さんが参加されました。

このセミナーは、気候変動影響への適応の取り組みについて考えるため、環境省近畿地方環境事務所が大津市、宝塚市、丹波地域で実施された地域住民による気候変動影響事例調査ワークショップの成果を基にして開催されたものです。セミナーでは、同事務所環境対策課の片岡和則課長補佐より政府の「気候変動の影響への適応計画」についての説明と、事務局の地域計画建築研究所大阪事務所の畑中直樹副所長より 3 地域の事例調査結果について説明がありました。つづいて、実施地域からの報告とパネルディスカッションが行われました。宝塚市と丹波地域からは市と県の環境部門の方が報告され、大津市からは林さんが次のように報告されました。

「大津市で行われたワークショップの参加者は、日頃から環境問題に強い関心を持つ 60 才以上の高齢者が中心であった。農林水産業など気候変動の影響を受ける事業者は参加していない。環境問題に強い関心を持っている人でも地球温暖化の具体的影響事例の認知が薄いことがわかり、市民に影響が身近に出始めているという認識を持ってもらうことの重要性を認識させられた。適応策については、直接的に影響を受けた人ほど社会のシステムや構造に関する提案が多かった。山や川の脆弱性に対する対策など提案は多岐にわたった。緩和策、適応策の取り組み方については、参加者の立場、経験などによって、意見が大きく割れた。国、自治体、市民の役割分担についての指針や一般市民に対する教育が重要である。」

○第 12 回「菜の花まつり」を開催しました …菜の花プロジェクト

3 月 20 日、雄琴菜の花畑で第 12 回「菜の花まつり」を開催しました。

応募者は定員の倍以上ありましたが、多くの人が関心を持っておられることに感謝し、全員に参加していただくことにしました。当初予定の 19 日が雨のため順延しての開催にもかかわらず、スタッフを入れると 67 名の大きなイベントとなりました。

風が強く寒かったものの畑一面菜の花が咲くなかで、参加者は菜の花摘みを楽しみました。スタッフは、子どもたちと一緒に菜の花の天ぷら、和え物、サラダなどをつくり、廃食油でアロマキャンドルをつくりました。別のグループは、周辺に野草の探索と収穫に出かけ、そして、野草の料理法や美味しい手作り味噌の作り方に聞き入っていました。また、簡易な搾油機で菜種油を絞り、自然の味を確かめてもらいました。参加者は、天ぷらや和え物と各自が持参したおにぎりで昼食をとり、本物の菜種油のおいしさに感激しながら、互いに交流を深めました。その後、紙芝居で菜の花プロジェクトの取組みを紹介しました。参加者一同、資源循環による地域づくりの理解を深めました。

■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

≪里山保全プロジェクト≫

地球温暖化防止事業の自然観察会を 10 月に春日山公園で、自然家族事業南部版のネイチャーゲーム及びクラフト工作を 11 月に瀬田公園で開催することにしました。

≪エネルギープロジェクト≫

3 月 17 日の例会で、大津市地球温暖化防止活動推進センターに選定されたことを受けた活動内容（市民向け講座の実施内容など）について議論しました。また、環境啓発情報ソースや IPCC レポーター資格の取得について情報交換をしました。

≪フォーカスグループ≫

平成 28 年度は、複数回の「エコ料理」講座を実施し、うち 1 回は地域組織と連携して進めることにしました。市民環境塾で「まち歩き」も実施することにしました。また、「各自が環境活動を体験しながらノウハウを蓄積するグループとする」ことにしました。

■これからのフォーラム活動

※「大津市地球温暖化防止活動推進センター」は、「こどもエコ･ラボ」跡に事務所が開設されました。

プロジェクト等の名称	内　容	日　時	場　所　等
プロジェクト			
子どもが遊べる川づくり	会議	4 月 19 日(火) 13：30	センター事務所
生ごみリサイクル	活動	4 月 15 日(金) 10：00	市民活動センター（石けん作り）
	活動	5 月 20 日(金) 10：00	場所未定（ボカシ作り）
菜の花	活動	5 月 15 日(日) 10：00	皇子が丘公園（大津っ子祭り）
	活動	5 月 28 日(土) 10：00	雄琴菜の花畑（菜種油を作ろう）
ビオトープづくり	活動	4 月 10 日(日)　9：00	北大路ビオトープ（あぜ道補修）
	活動	4 月 17 日(日)　9：00	春日山ビオトープ（階段作り）
里山保全	活動･会議	4 月 18 日(月) 10：00	春日山公園
エネルギー	会議	4 月 26 日(火) 10：00	センター事務所
いきいき河川	活動･会議	未定	
学習研究グループ			
フォーカス	会議	4 月 12 日(火) 13：30	センター事務所
委員会・事業部・実行チーム			
理事会	会議	4 月 16 日(土) 14：00	ふれあいプラザ視聴覚室
	会議	5 月 14 日(土) 14：00	市民活動センター
経営委員会	ICT ﾁｰﾑ会議	4 月 12 日(火) 10：00	センター事務所
事業部 KES 普及推進グループ	無料相談会	4 月 21 日(木) 14：00	センター事務所
	審査員会議	5 月 12 日(木) 14：00	生涯学習センター
サイエンスカフェ実行委員会	会議	4 月 13 日(水) 15：00	センター事務所

＊フォーラム通信次号の原稿締切りは、4 月 15 日(金)です。